

北海道ダンス選手権大会 11/22 開催時の感染防止策チェックリスト（主催者用①）

全般的な事項

- 感染防止のため主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所（競技会の受付場所等）に掲示すること
- 各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること
- 障害者や高齢者など参加者の特性にも配慮すること
- 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加当日に参加者より提出を求めた情報について、保存期間（少なくともひと月以上）を定めて保存しておくこと
- 競技会開催後に参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や、地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、施設の立地する自治体の衛生部局とあらかじめ検討しておくこと

競技会参加募集時の対応

- 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めると（競技会当日に書面で確認を行う）
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスク・マウスシールド・フェイスシールド等飛沫防止グッズを持参すること
（参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際には飛沫防止グッズを着用すること）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2mを目安に（最低1m））を確保すること（障害者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 競技会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

当日の参加受付時の対応

- 受付窓口には、手指消毒剤を設置すること
- 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること（状況によっては、発熱者を体温計などで特定し、入場を制限することも考えられる）
- 人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽すること
- 参加者が距離を置いて並ぶことができるように目印の設置等を行うこと
- 受付を行うスタッフには、マスク・マウスシールド・フェイスシールド等を着用させること
- インターネットやスマートフォンを使った電子的な受付の一層の普及を図り、受付場所での書面の記入や現金の授受等を避けるようにすること
- 当日の受付のほか、イベント前日の受付を行うなど当日の混雑を極力避けること
- 参加者から以下の情報の提出を求めると

氏名 リーダー名 _____ パートナー名 _____
 参加当日の体温 リーダー（ _____ ） パートナー（ _____ ）

※参加前2週間における以下の事項の有無

<input type="checkbox"/> 平熱を超える発熱	リーダー（有・無）	パートナー（有・無）
<input type="checkbox"/> 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状	リーダー（有・無）	パートナー（有・無）
<input type="checkbox"/> だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）	リーダー（有・無）	パートナー（有・無）
<input type="checkbox"/> 嗅覚や味覚の異常	リーダー（有・無）	パートナー（有・無）
<input type="checkbox"/> 体が重く感じる、疲れやすいなど	リーダー（有・無）	パートナー（有・無）
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触	リーダー（有・無）	パートナー（有・無）
<input type="checkbox"/> 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合	リーダー（有・無）	パートナー（有・無）
<input type="checkbox"/> 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合	リーダー（有・無）	パートナー（有・無）